

令和2年4月24日

新型コロナウイルス感染症対策に関する専門学校の対応状況について

令和2年4月22日（水）15時00分時点

文部科学省総合教育政策局
生涯学習推進課専修学校教育振興室

1. 授業開始に際しての対応状況について

(1) 全国の状況

4月22日の調査時点で、授業の開始時期を延期または遠隔授業による授業を実施している専門学校は、約9割となっています。

	延期・遠隔授業	延期検討中	例年通り開始
国立専門学校	8校（100%）	0校（－）	0校（－）
公立専門学校	113校（82.5%）	2校（1.5%）	22校（16.1%）
私立専門学校	1,605校（90.7%）	18校（1.0%）	146校（8.3%）
（全体）	1,726校（90.2%）	20校（1.0%）	168校（8.8%）

(※) 表中の割合は、回答があった全国の学校数を母数として集計している。
回答率は、全体の約68.2%である（全2,805校中1,914校から回答）。

(※) 「例年通り開始」には、週1～2回の半日登校とレポート課題による家庭学習を組み合わせて実施するもの等も含まれる。

(2) 特定警戒都道府県（北海道、茨城県、石川県、東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県、岐阜県、愛知県、京都府、大阪府、兵庫県、福岡県）の状況（13都道府県）

4月22日の調査時点で、授業の開始時期を延期または遠隔授業による授業を実施している専門学校は約9割となっております。

	延期・遠隔授業	延期検討中	例年通り開始
国立専門学校	7校（100%）	0校（－）	0校（－）
公立専門学校	59校（90.8%）	0校（－）	6校（9.2%）
私立専門学校	1,010校（97.9%）	8校（0.8%）	14校（1.4%）
（全体）	1,076校（97.5%）	8校（0.7%）	20校（1.8%）

(※) 表中の割合は、回答があった13都道府県の学校数を母数として集計している。

(3) 13 都道府県以外の状況

4月22日の調査時点で、授業の開始時期を延期または遠隔授業による授業を実施している専門学校は約8割となっております。

	延期・遠隔授業	延期検討中	例年通り開始
国立専門学校	1校 (100%)	0校 (—)	0校 (—)
公立専門学校	54校 (75.0%)	2校 (2.8%)	16校 (22.2%)
私立専門学校	595校 (80.7%)	10校 (1.4%)	132校 (17.9%)
(全体)	650校 (80.2%)	12校 (1.5%)	148校 (18.3%)

(※) 表中の割合は、回答があった13都道府県以外の学校数を母数として集計している。

2. 遠隔授業の活用に関する検討状況について

多様なメディアを高度に利用して行う授業（遠隔授業）の活用については、4月22日の調査時点において、実施検討中を含めると約8割の専門学校で実施する方針となっています。

	遠隔授業を実施	検討中	実施予定はない
国立専門学校	3校 (37.5%)	2校 (25.0%)	3校 (37.5%)
公立専門学校	10校 (7.3%)	83校 (60.6%)	44校 (32.1%)
私立専門学校	540校 (30.5%)	850校 (48.0%)	379校 (21.4%)
(全体)	553校 (28.9%)	935校 (48.9%)	426校 (22.3%)

(※) 表中の割合は、回答があった全国の学校数を母数として集計している。

<本件担当>

文部科学省総合教育政策局生涯学習推進課

専修学校教育振興室専修学校第一係

電話 03-5253-4111 (内線 2915)